J-StarX

Global Growth for Agri Tech

Agri Techコース

募集要項

応募締め切り：2025年7月18日13:00（JST）

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)

J-StarX

INDEX

01 | コース概要

02 | プログラム構成

03 | スケジュール

04 | 対象者・応募要件

05 | 費用負担

06 | 選考プロセス・基準

07 | 応募方法

08 | 注意・免責事項

09 | 問合せ先

01 OUTLINE | コース概要

目的

アグリテックビジネスでの豪州市場参入促進に当たり、豪州におけるPoC実証検証や現地エコシステム（大学・研究機関/農場・生産現場）とのコネクション形成を目的とします。

1	豪州進出のためのマインドセットや基礎知識の理解
2	豪州の大学・研究機関や農場・生産現場と繋がる
3	PoC実証検証先を見つけ、海外展開の足掛かりをつかむ

派遣先

オーストラリア（シドニー・メルボルン）

募集対象

対象企業	豪州進出を目指す日系スタートアップ
ステージ	アーリー以上
分野	アグリテック
その他	・豪州でビジネス展開を拡大する意欲があること（PoC等を含め） ・市場に展開・拡大するプロダクトやサービスを有すること ・海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラス）がプログラムを通じて参加可能なこと

*渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください

02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

J-StarX

1 オンラインプログラム
（日本国内）

メンタリング・ピッチ準備

各スタートアップ企業のニーズの把握、オーストラリア市場向けの戦略のブラッシュアップとピッチのローカライズを目的としたオンボーディングを実施。
（キックオフミーティング含む）

2 渡航プログラム
（豪州VIC＆NSW州）

現地プログラム

現地アグリテック関連施設への訪問、現地企業や政府関係者とのネットワーキング。各スタートアップには、ニーズに応じた個別の現地メンタリングが提供。

3 フォローアッププログラム
（日本国内）

メンタリング・フォローアップミーティング

オンラインでのフォローアップ・メンタリングセッションを実施。商談の進捗確認、今後の事業展開、戦略の見直し等を実施。

※使用言語：全プログラム、使用言語は英語となります

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 詳細

1 国内プログラム｜オンライン

各スタートアップのニーズの把握、オーストラリア市場向けの戦略のブラッシュアップとピッチのローカライズを目的としたオンボーディングを実施します。

定員	5-10社程度（各社2名まで）
日程	2025年7月下旬-8月下旬
概要	• **キックオフミーティング（2025年7月第5週予定）**（2025.07.04更新） – マインドセット形成や豪州市場や規制、アグリビジネス投資家の動向の説明 – 各スタートアップ企業、プログラム関係者の紹介 • **1 on 1メンタリングセッション** – 具体的な目標設定のための個別ミーティング – 豪州農業／アグテック市場への進出を見据えたピッチトレーニング

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 詳細

J-StarX

2 渡航プログラム｜豪州ヴィクトリア州（VIC）およびニューサウスウェールズ州（NSW）

大学や農業研究機関など、現地アグリテック関連視察への訪問。現地企業や政府関係者とのネットワーキング。各スタートアップには、個別のニーズに応じた現地メンタリングが提供されます。

定員	5-10社（各社2名まで）
日程	2025年9月1日（月）～10日（水）（予定）
概要	• **視察訪問** —ビクトリア州(VIC)及びニューサウスウェールズ(NSW)州にある農業研究機関・企業、大学等を訪問（各スタートアップのニーズにより調整） • **デモデイおよびネットワーキングイベント（各州で１回ずつ実施）** 政府関係者、投資家、アグリテック分野の主要関係者等との交流を実施 **—JETROデモデイ（シドニー、メルボルンを予定）** • メンタリングおよびビジネスミーティング（対面/オンライン）

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 詳細

J-StarX

3 フォローアッププログラム ｜オンライン

渡航後にフィードバックとメンタリングの提供。渡航プログラムまでに形成されたコネクションをベースに、ネットワーク構築・強化、継続的なアクションプランの確認等を行います。

定員	5-10社（各社2名）
日程	2025年9月中旬–11月下旬
概要	• ビジネスマッチング —商談の進捗確認、フォローアップ ・オンライン・メンタリング —今後の事業展開、戦略の見直し等を実施

☆9 月初旬の渡航プログラムを経て選定されたスタートアップ企業は、**10月6･7日に開催される「Artesian　Agイベント」**（メルボルン）でのピッチ機会が提供されます。本イベントは、Agtech industryからは GRDC, GrainCorp, Hort Innovation and Dairy Australiaが参加するほか、Artesian venture capital、corporate VCs 、州政府及び University of Melbourne, RMIT and La Trobe University、現地アグリテック・スタートアップ等関係者（予定）が集うアグリテックイベントです。渡航費用は参加者負担になりますが、豪州ビジネスを進める上では貴重な機会となり得ます。

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 支援機関の紹介

J-StarX

Boab AI Pty Ltd

URL: https://boab.ventures

パートナー例：

artesian　launchvic　THE UNIVERSITY OF MELBOURNE
LA TROBE UNIVERSITY　RMIT UNIVERSITY　cdh CREMORNE DIGITAL HUB

Artesian VCポートフォリオ：
https://www.artesianinvest.com/vc-portfolio

支援機関情報

Boabはメルボルンを拠点とするVC兼アクセラレーターで、オーストラリアおよびアジア太平洋地域のDeepTechおよびAIの新興企業やスケールアップ企業の支援に特化している。10億ドル以上の運用資産を持つオーストラリアで最有力のベンチャーキャピタルであるArtesian　Venturesの子会社として、Boabはこれまで300社以上のスタートアップ企業の成長を支援。今回、Boabの共同創業者であるAndrew Laiは豪州の最初のアグテック専門アクセラであったSproutXの創設メンバーであるとともに、他のメンバーもアグテック支援を多数持つ。

$18m+ invested

On average $300k to $1.6m deployed in first round, up to $5m in follow-on funding.

100+ jobs created

New jobs created across portfolio companies since investment.

100%+ per annum investment uplift

Boab is a VC portfolio investment strategy so far with compelling results.

$365m company value

Aggregated value of companies within the portfolio.

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – プログラムチーム・メンター候補者の例

★BOABプログラムチーム：

Andrew Lai
Program Director

Boab AI共同創設者、ディー キン大学元ベンチャーズダイレクター、アグテックアクセラのSproutXの元共同創設者。

Victoria Prowse
AgTech Lead

Boab AI兼Artesianのシニアマネージャで、EUミッションや投資サポートの経験を有する。

Amir Nissen
Lead Mentor

メルボルン・アクセラプログラムの創始者、SproutXの元リードメンター。これまでに200社以上のスタートアップを指導。

Matthew Clunies-Ross
Mentor

Boab AIマネージングダイレクター。Artesian創立者兼マネージングダイレクター。30年以上の金融サービ ス及び投資経験を持つ。

スタートアップ企業の個別ニーズにより、メンターを選定。以下、メンター所属団体例：

- Grains Research and Development https://grdc.com.au/
- Horticulture Innovation Australia https://www.horticulture.com.au/
- Dairy Australia https://www.dairyaustralia.com.au/

03 SCHEDULE | スケジュール

J-StarX

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

項目	日程
参加者募集	6月23日（月）～7月18日（金)（2025.07.04更新）
面談審査　※1	7月4日（金）･7日（月）･22日（火）･23日（水）　（2025.07.04更新）
審査結果通知	7月14日（月）予定
オンラインプログラム	KickOff：7月第5週 個別メンタリング：7月下旬～8月下旬（2025.07.04更新）
海外渡航プログラム	9月1日（月）～10日（水）
フォローアッププログラム	9月中旬～11月下旬

※1：書類審査を通過された方のみに実施いたします。面談審査の日程は対象者に後日連絡します。

04 ELIGIBILITY AND APPLICATION REQUIREMENTS | 対象者･応募要件

J-StarX

定員

5-10社（各社2名まで）

対象企業

対象企業	豪州進出を目指す日系スタートアップ
ステージ	アーリー以上
分野	アグリテック
その他	・豪州でビジネスを拡大する意欲があること（PoC等を含め） ・市場に展開・拡大するプロダクトやサービスを有すること ・海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラス）がプログラムを通じて参加可能なこと

応募要件

プログラム参加者*1は以下の全ての条件を満たすこと

- 日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラス
  もしくは海外事業責任者の方
  日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
- 商談可能な英語力を有すること
- 潜在パートナーに提示するプロダクトやサービスを有すること
- 参加後のアンケート等に協力いただけること*2
- 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方

*1：本プログラム支援対象者は、オンラインプログラム・個別メンタリングへの参加を原則とします。

*2：本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します。

05 COST-BEARING | 費用負担

J-StarX

参加者による費用負担

- 国内移動費
- 豪州渡航費（航空券）
- **渡航プログラム中の現地宿泊費**
- 海外での移動、飲食費用、通信費、VISA(ETAS)代、**保険費などのその他発生する費用**
- その他「主催者**ジェトロ**による費用負担」以外のすべての費用

主催者による費用負担（現物支給）

- メンタリング等のプログラム料

※上記は全てジェトロにて手配の上、支給いたします。参加者に上記費用をお支払いする主旨ではありません。

06 SELECTION PROCESS・CRITERIA | 選考プロセス・基準

参加者募集 → 書類・面談審査※1 → 国内プログラム → 渡航プログラム → フォロープログラム

※1　書類審査を通過された方には面談審査を実施します。日程は7月4日(金）・7日（月）/ 22日（火）・23日（水）　（2025.07.04更新）を予定しております。日時は対象者に後日連絡します。

選考基準

- 招聘するメンターならびにJETROがサポート可能であること。
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること。
- 製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること。
- バリュープロポジションが明確であること。
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること。
- 市場需要を証明するトラクションがあること。
- 海外展開に適したチーム構成であること。
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること。
- 原則、他のJ-starXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと等。

※本コースよりも、上級者向け（レベルが高い、ミドルレイターステージ向け等）のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。重複の可否はジェトロにて判断いたします。

07 APPLY | 応募方法

J-StarX

応募フォーム

2025年7月18日(金) 13:00（JST）締切

(2025.07.04更新）

- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 書類審査を通過された方には面談審査も実施いたします
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 別途、ピッチデック資料（英語）の提出が必要です

（形式・方法等は次ページ以降参照）

07 APPLY | 応募方法

J-StarX

ピッチデック資料の提出方法・プロセス

Step 1

資料作成

スライドを作成（英語）

※原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換

Step 2

格納(アップロード)

クラウド（Google Driveなど）へ作成した資料を格納

応募フォームの指定箇所にURLリンクを記載

※ クラウドへ格納の際、外部アクセスが可能かどうか事前にご確認ください。

※ クラウド上での提出が難しい方は、j-starx@jetro.go.jp宛にメールにてご提出ください。その場合、メールの件名は「**Agritech_企業名_名前**」とし、メール本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください。

07 APPLY | 応募方法

J-StarX

ピッチデック資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ ピッチデック資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください。
- 表紙は不要、最大10ページでご作成ください。
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してご提出ください。（**ファイルサイズは10MB以下**）
- ファイル名は「**Agritech_企業名_名前.pdf**」としてください。（名前の部分にはご自身の名前をご記載ください）
- **2025年7月18日(金) 13:00（JST）まで**にご提出ください。(2025.07.04更新)

■ ピッチデック資料に記載する内容

プロトタイプについて以下の項目を必須項目としてスライドに記載し て ください。また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください。

1. 解決したい課題の内容
2. プロトタイプの概要（写真や図、文章を用いて）
3. 事業の拡大戦略
4. プロトタイプにおけるアピールポイント・強み
5. 本事業に参加し、達成したい目標
6. チーム構成

※資料は**英語**でご作成ください

※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

J-StarX

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社2名まで（自社負担で同行されることは問題ありません）
2. 本プログラムの参加については、原則2名は意思決定権のあるCXOクラスの方の渡航をお願いします。
3. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにもメンターおよびJETRO職員が同行して、帰国後の成果把握、進捗確認などにご協力をいただきます。
4. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。
（公開内容は事前に確認をします）

免責事項

免責事項をよくお読みの上、応募をお願いします。

キャンセル規定

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません。

キャンセル料、もしくは変更料が発生する場合は自社にて負担いただきます。

09 CONTACT | お問い合わせ

J-StarX

コース名	Global Growth for Agri Tech
会社名	JETRO イノベーション部　スタートアップ課
担当者	鈴木
メール	j-starx@jetro.go.jp